

旅立ちを止めたいわけじゃない。
ただ、心配なだけなんだ。

この資料は、娘さんや息子さんを
留学に送り出す親御さんのために作りました。

私はまだ人の親ではありません。しかし、私が23歳でフィリピン留学を
決意したとき、後から母に聞いた言葉が今も心に残っています。

「英語が伸びるかどうかよりも、
とにかく無事に帰ってきてほしいと願っていた。」

おそらく、この資料を手にとってくださっているお父様・お母様も、同じお気
持ちではないでしょうか。

“早く送り出したい。でも不安が消えない。”

この資料は、そんな不安を少しでも減らすためにまとめたものです。
読み終えたときには、**JICが安全で信頼できる環境である** ことをしっかりご理
解いただけるはずです。

特に、親御さんが心配される次の疑問に対する答えが、全てこの中に書いてあ
ります。

この資料でわかること

- フィリピン・バギオに命の危険や治安上の大きな問題はないのか？
- 空港から学校まで、移動で危険なことはないか？
- 食事や衛生面で体調を崩すリスクは？
- 病気や事故が起きた時の医療体制は？
- トラブルや詐欺など、お金の問題は大丈夫？
- いざ何かあったとき、日本語で頼れる人はいる？

保護者の皆さまが安心してお子様を送り出せますように。そして、お子様が笑
顔で日本を旅立ち、さらに大きく成長して戻ってこられるように、この資料が
役に立てば嬉しいです。

Baguio JIC
野口 智也

バギオという都市について知ろう

フィリピントップクラスに快適で安全な都市



バギオの概要

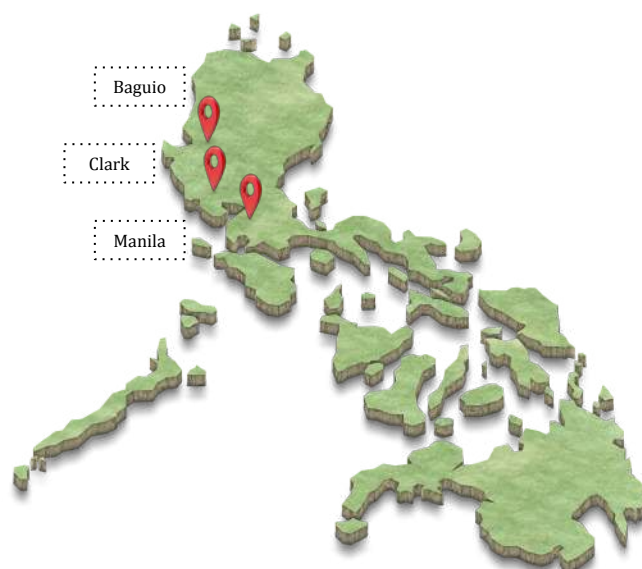
バギオ市は、フィリピン北部の山岳地帯、標高約1,500mに位置する“フィリピンで最も安全で、最も涼しい都市”として広く知られています。年間を通じて過ごしやすい気候に加え、落ち着いた治安の良さから、多くの学生や家族が安心して滞在できる都市として高い評価を受けています。

また、バギオには名門大学をはじめとする教育機関が数多く集まり、フィリピン有数の学園都市としても発展してきました。アートや文化の発信地としての歴史も長く、多くの芸術家を輩出してきた背景から、教育水準や文化的リテラシーの高い市民が多いことも特徴です。教育・文化・安全が調和した、穏やかで安心できる生活環境。それが、バギオです。

バギオの位置と空港からの移動距離

バギオは、首都マニラと同じルソン島という島にあります。バギオに行くには、マニラ空港かクラーク空港のいずれかの空港を利用します。

空港	バギオまでの移動時間
マニラ空港	約 5 時間
クラーク空港	約 3 時間半





空港からの移動は安全なの？

JICは「バギオ英語学校協会（BESA）」に加盟しており、加盟校に入学する学生は、入学日に専用車で空港ピックアップサービスをご利用いただけます。指定した時間にバンでお迎えにあがります。指定の待ち合わせ場所でフィリピンスタッフが待機しています。

バンに合流後、学生はマニラ市内に立ち寄ることなく、空港からそのままスカイウェイに入り、スムーズに高速道路へ進むため、移動ルートも非常に安全です。

さらに、日本人スタッフが事前にLINEで連絡を取り合い、最後の1名が無事にピックアップされるまでしっかりとサポートいたします。そのため、初めての海外渡航でも安心してバギオへ向かうことができます。

事前にピックアップ資料も共有

ピックアップ資料も事前に共有するので、当日も焦らずに待ち合わせ場所に行くことができます。またピックアップまでの流れがわかる動画も共有します。



※ スタッフとLINEで連絡が取り合えるから安心。



※ 待ち合わせ場所でスタッフが待機しているから安心



バギオの治安

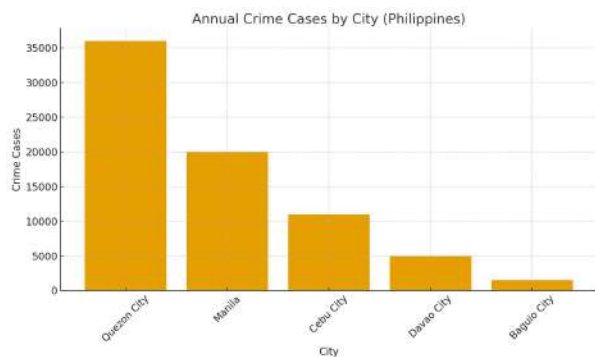
フィリピン国家警察（PNP）が毎年公表する犯罪統計によれば、バギオ市はフィリピン国内の主要都市の中で最も犯罪件数が少ない都市の一つです。

特に重要なのは、「人口1,000人あたりの犯罪件数が約3件」という数字で、これは全国平均の約40%以下にあたります。この水準は、フィリピンの中では圧倒的に低だけでなく、日本の地方都市と同等です。

さらに、国際的な治安評価サイト（Numbeoなど）が算出する世界安全指数（Safety Index）においても、バギオはマニラやセブの約2倍近い安全スコアを記録しており、アジアの大都市と比較しても高い評価を受けています。

特筆すべきは、暴力犯罪・命に関わる事件が極めて少ない点です。バギオは教育都市として大学が多く、市民の文化的リテラシーが高いこと、観光地として警備体制が整っていること、夜でも人通りが多く街灯が十分にあることなどが、犯罪抑止につながっています。

私自身もバギオに10年以上住んでいますが、命の危険を感じるような経験や重大犯罪に巻き込まれそうになったことは一度もありません。



※ 年間の犯罪件数

WTI 2025 — "Safest Cities for Travelers" トップ10

順位	都市名	安全スコア (Safety Score)
1	Dumaguete City (Negros Oriental)	81.36% gnsnetwork.com v2
2	Davao City (Davao del Sur)	80.73% Sandton Publishers v2
3	Bulacan City (Bulacan)	76.42% gnsnetwork.com v2
4	Balanga City (Bataan)	76.15% gnsnetwork.com v2
5	Lucena City (Quezon)	75.24% gnsnetwork.com v2
6	Naga City (Camarines Sur)	75.02% asafrika.com v1
7	Baguio City	73.99% gnsnetwork.com v2
8	Puerto Princesa City (Palawan)	71.46% gnsnetwork.com v2
9	Legazpi City (Albay)	71.34% gnsnetwork.com v2
10	Makati City (Metro Manila)	70.41% gnsnetwork.com v2

※ World Travel Index (WTI)
2025年「フィリピン国内で安全な都市ランキング」

なぜ治安が良いのか？

バギオの治安が良好である背景についてもお話していきます。次の要素が相互に影響しあい、バギオの安定した治安を支えています。

▶ 地政学上の利点

バギオは標高1,500m、海から遠い“内陸の山岳都市”なので、観光客や移住者が管理しやすい利点があります。海沿い都市と違い国内観光客が中心なので、外国人の流動性も低く、犯罪組織も根付きにくい傾向にあります。

▶ 教育都市としての利点

バギオは、北ルソンの教育のハブ。市民の6割が20代以下の学生。モラルの高い人が多いです。また、軍のエリートを育成する士官学校（PMA）もバギオにあり、軍関係者も多く住むことから治安の維持に敏感です。

▶ 警察機関がしっかり機能

バギオの警察の事件解決率は他のエリアと比べて84%と全国トップの成績です。最近（2025年）の報告では、バギオ市の犯罪件数が前年同期比で約5.74%減少。さらに治安が改善しています。これらの数字は、バギオの警察機関が効果的に機能していることを示す、かなり強力な根拠です。

▶ 貧困層が少ない

バギオ市は2024年の経済実績に基づき「メトロマニラ以外で最も豊かな都市」と報じられています。バギオ市の家計貧困率はわずか0.5%と、地域で最も低い数値です。犯罪が多い地域には、貧困という問題が隠れていることが多いですが、バギオには中間層以上の人が多く住んでいるため、それが良好な治安を支えるひとつの要素となっています。





バギオの気温と季節

バギオは標高1,500mの高地に位置し、フィリピンでは珍しく年間を通して冷房がほぼ不要の快適な気候が続きます。昼間でも爽やかで湿度が低く、夜は長袖が欲しくなるほど涼しいため、寝苦しさや熱帯夜が一切ありません。

この環境は、特に留学生を送り出す親御さまにとって大きな安心ポイントです。というのも、気温の高い地域では、熱中症、脱水症状。部屋の温度管理のストレスなどが心配されますが、バギオではこれらのリスクがほぼゼロになります。

また、エアコンを長時間使用しないため、体調を崩しにくく、喉の乾燥や冷えすぎの心配もありませんので、健康面・生活面でのメリットも非常に大きいです。

加えて、気候の良さは学習環境にも直結しています。涼しく静かな環境は集中力を高め、英語学習にとって最適な条件が整っています。体力を奪われる酷暑がないため、授業や自習に十分なエネルギーを保てるのです。

また、服装は春着のようになるので、自然と肌の露出が少ない落ち着いた服装になることから、特に女性にとっては、過度な視線や夜間の不安を感じにくい、安心して過ごせる生活環境が整っています。

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平均 最高 気温 (°C)	22	23	24	25	24	24	23	22	23	23	23	23
平均 最低 気温 (°C)	12	13	14	15	16	16	16	16	16	15	15	15
降水量 (mm)	9	16	23	74	268	285	471	725	430	248	115	29
季節	乾季：雨がほぼ振らない				雨季：雨が多い。7月から9月は台風もくる						乾季	



台風や地震などの 災害は大丈夫なの？

バギオはフィリピン国内でも自然災害の影響を受けにくい、極めて安全な地域です。

▶台風に関して

まず、バギオは標高1,500mの山岳地帯に位置し、海から遠い内陸都市です。この地形のおかげで、台風が通過しても、**海沿いの都市のような高潮・洪水・強風の直撃を受けにくい**構造になっています。実際、同じフィリピンでもマニラやセブに比べ、台風被害の規模が圧倒的に小さいと毎年のデータでも報告されています。

さらに、山岳地帯特有の「斜面崩れ対策」や「排水インフラ」が長年整備されており、**市全体の災害対策レベルが他都市より高い**ことも特徴です。

▶地震に関して

地震に関しても、バギオはフィリピンの活断層から距離があり、揺れの影響が比較的軽度で済む地域として知られています。

バギオは、1990年7月16日に「ルソン島地震（M7.8）」で大きな被害を受けましたが、それをきっかけに、フィリピン国内で最も厳しい耐震基準と都市安全政策を導入した都市へと変わりました。

実際、私自身も10年以上バギオで暮らしていますが、生活に支障が出るような大規模災害を一度も経験したことはありません。

また、市内には多くの大学があり、学生の安全を第一にした行政対応・警備体制・緊急時連絡網が常に機能しています。万が一の気象警報があった場合も、学校側がすぐに学生の行動をチェックし、スタッフが全員を把握できる体制が整っています。

医療体制について

バギオは医療面でも、留学生が安心して生活できる環境が整った都市です。市内には総合病院や24時間救急の医療機関が複数あり、英語で診療を受けられます。

▶ ジャパニーズヘルプデスクと提携

また、JICは「ジャパニーズヘルプデスク（JHD）」とも正式に提携しています。ジャパニーズヘルプデスクとは、日本人患者のために日本語による医療サポート・通訳・保険手続き・病院間連携を行う組織で、フィリピン国内の主要病院に設置されています。

バギオでは、ノートルダム病院という市内のきれいな病院にオフィスがあります。日本人留学生が医療を受ける際に“日本語で説明を受け、安心した状態で治療を受けられる”ことが最大の特徴です。

▶ 日本語で対応できるシステムを構築

ジャパニーズヘルプデスクの担当者と日本語でやり取りできる仕組みを整えており、いざ分からないことがあれば当校の日本人スタッフがサポートできる仕組みが整っています。

以下のQRコードから、どのようにジャパニーズヘルプデスクのサービスを活用できるかが分かるレクチャービデオを見ることができます。また、毎週、外食時に気をつけることなど健康管理を促す案内を流し、注意喚起もおこなっています。



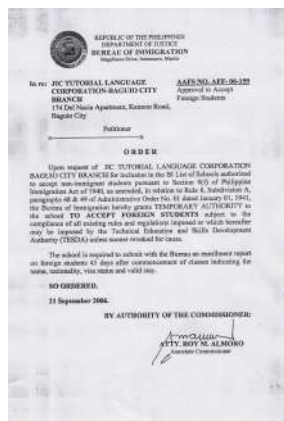
JICという学校について知ろう

失敗の確率が低い語学学校



学校の合法性は大丈夫なの？

学校運営が合法で行われているか心配になる方もいるでしょう。JICは、2006年の設立以降、20年近くに渡り合法的な安心の運営を続けてきました。各国の政府機関や団体からも優良認定を受けています。



必要な証明書	取得	概要
必ず必要な書類		
SEC (Securities and Exchange Commission)	○	学校法人としての登記証明書。
SSP (Special Study Permit)	○	外国人学生を合法的に受け入れるための必須許可。
TESDAの認定	○	職業訓練校・専門学校を監督する政府機関からの認証
営業認定(Business Permit)	○	バギオ市からの正式な営業許可。
その他、信頼性を示す認証		
フィリピン観光省優良認定	○	フィリピン政府間交渉からの優良校認定。
内閣府認定NPO留学協会認定	○	日本政府(内閣府)から正式に認可を受け“公的な認証機能”を持つNPO法人です。
(一財)海外留学協議会(JAOS)	○	日本の留学業界で最も権威ある団体のひとつで、文部科学省・外務省とも連携し、海外留学の品質基準を定める日本最大級の業界団体。パートナーシップ校に認定。
IELTS idp パートナースhip	○	バギオで唯一 IELTS idpと提携、オンライン試験の公式試験会場にも認定。



一般社団法人
海外留学協議会





学校の安全性について

校内のセキュリティーに関しても万全の注意と体制作りを整えております。

- 24時間、セキュリティーガードが常駐。夜間も定期的に見回り。
- 校舎入口にガードハウスを設置。IDやログの記入も義務化。
- 全室に個別の金庫を設置。貴重品が管理できる。
- 必要であればオフィスの金庫でのお預かりも可能。
- 同性、異性に関わらず他の部屋には立入禁止。規則を破ると厳しい罰則。
- 学生寮の全てのフロア（廊下）に監視カメラも設置 など

上記のように徹底した管理体制を敷くことで、皆さんが快適に生活できる環境を整えております。

食事のメニューや衛生面

多国籍の学生がいるため、食事は日本人にも合うバランスの良いメニューを提供しています。シェフも経験豊富なベテランを雇い、チームを編成。また衛生面にも最大の配慮を払っており、定期的に行われるバギオ市の衛生局の検査にも毎回合格しています。





日本人スタッフについて

JICには、サポート歴10年以上の日本人正規スタッフ（野口）と各校舎に1名ずつ日本人スタッフを配置しております。そのため、万が一の際も日本語でサポートできる環境を整えております。学校を選ぶ際に、ある程度の権限を持った経験豊富な正規スタッフがいることは、安心してお子さんを送り出せる要素となるはずです。



※2025年の大阪万博にてフィリピン観光省バギオ支局長に同行した日本人スタッフの写真

留学前から公式LINEでいつでも相談OK

登録後、学校から公式LINEのリンクが発行され、留学前から担当者と連絡が取れます。だから、渡航時のピックアップも安心・安全に行えますし、留学中でも英語で対応が難しい複雑な案件を相談できます。困ったときに相談できる日本人がいることで、お子さんは安心して留学生活を送れます。留学前の事前英語学習コーチングも行っており、留学前からお子さんの英語学習にコミットします。

お世話になっております。
フィリピンで財布なくしたらどうすればいいですか？

午前 11:31

お世話になっております。

それは大変ですね。。。いつ、またどちらでなくされましたか？

読 34

昨日、タクシーor学校の喫煙所だと思います。

午前 11:37

学校の喫煙所の可能性がある場合は、財布の特徴を教えてもらえたら全体案内で見つけた人に持ってきてもらえるよう案内できます。

タクシーの場合は、タクシー情報が分かれば警察に協力してもらえる可能性はあるかもしれませんが、基本的に明確な盗難でない警察は動かない場合も多いです🙏

キャッシュ以外に、クレジットカードなどが入っていた場合は、すぐに使用停止をすることをおすすめします。

読 40



※緊急時も日本語でサポートが受けられるから安心



まとめ

お子さんが留学に失敗しないために必要なのは、次の3つです。

1. 学習内容

どんな授業が受けられ、どんな成果が出せるか？

2. 生活環境

安心・快適に生活できる住環境があるか？

3. サポート体制

いざという時に頼れる日本人スタッフがいるか？

この3つがバランスよく揃っている学校は「失敗しにくい学校」です。そして、JICはこの全てをバランスよく満たしています。

この資料を読み終えても、すべての不安が消えることではないかもしれませんが、それでも「少し安心できた」と思っただけなら嬉しいです。

お子様が笑顔で日本を出発し、さらに大きな成長とともに笑顔で帰国できるよう、JICスタッフ一同、全力でサポートいたします。



BAGUIO
ENGLISH SCHOOLS
ASSOCIATION

バギオ英語学校協会規定 代理店の独自割引禁止について

当校は、バギオ英語学校協会の規定に基づき、留学代理店による独自の割引を禁止しています。不正な割引が発覚した場合、入学をお断りする可能性もございますのでご注意ください。

